

(様式第4号)

## 上田市環境審議会 会議概要

- 1 審議会名 第5回 上田市環境審議会
- 2 日 時 平成24年4月27日(金) 午後1時30分から午後3時まで
- 3 会 場 上田市役所 本庁舎 6階 大会議室
- 4 出席者 山口委員(副会長)、柳澤委員、飯島委員、近藤委員、中曾根委員、  
春原委員、内田委員、滝沢委員 計8名  
【欠席委員】滝沢委員、平林委員、福澤委員、  
内藤委員、裕沢委員、飯嶋委員、高橋委員
- 5 市側出席者 鈴木市民生活部長、細川生活環境課長、芹澤丸子市民生活環境課長、  
西澤真田市民生活課長、犛山武石市民生活課長、  
生活環境課池内補佐、山越係長、瀬在主事、原主事
- 6 公開・非公開等の別 公開・一部公開・非公開
- 7 傍聴者 0人 報道記者 0人
- 8 会議概要作成年月日 平成24年5月2日

### 協議事項等

議事に入るまでの進行(細川生活環境課長)

- 1 開 会 (細川課長)
- 2 あいさつ (山口副会長)
- 3 あいさつ (鈴木市民生活部長)
- 4 確認事項  
前回会議概要の確認  
(特に意見はなし)
- 5 変更委員紹介  
自治会連合会の役員変更に伴い、小宮山昌武委員(前会長)から滝沢修司委員に変更。  
県外への転勤に伴い、個人依頼委員・佐藤哲委員から高橋大輔委員に変更。
- 6 新会長選任  
会長不在のため、新会長の選任を行う。  
小宮山前会長と同じく、自治会連合会推薦の滝沢修司委員が会長として選任された。
- 7 新会長あいさつ
- 8 諮問  
環境基本計画中間見直しについて

## 9 協議事項

環境基本計画中間見直しについて 資料

### 【事務局から説明】

- ・今回提示した案は、「諮問の趣旨」にある社会情勢の変化及び後期基本計画策定に伴う目標設定に対応したもの。たたき台としての案であるので、表現も含め委員の意見をいただきたい。
- ・目標については、後期基本計画で設定された平成27年度の目標。環境基本計画の目標年度は平成29年度のため、最終的な目標については今後庁内で調整し、次回審議会で提示するようにしたい。今回具体的な数値目標が入っていない項目についても同様に考えている。
- ・放射線について、指標として設定するのが難しいと考え、コラムという形で上田市内の測定の状況についてまとめたものを提案した。

### <質疑応答>

- (委員) 『資料10/17 エネルギー』の、指標No.04「太陽光発電、太陽熱利用普及促進補助件数」について、目標を3,700件に設定している。これは数が一気に増えているが、累計ということではいいか。
- (事務局) この数字は累計の数字。環境レポートに載せたとおり、平成22年度までの累計は1,500件。平成23年度は1年間で600件を超える補助をしている。予想を上回る増加なので、充分達成可能な目標と考えている。
- (委員) 『資料8/17 農』に、指標No.02として「荒廃農地再活用面積」という項目が載せられている。今回目標が設定されたが、生活環境課としてどのように考えているのか。ぜひ力を入れて取り組んでほしい。
- (事務局) 各項目については、計画策定時に各部局で挙げられたものを踏襲している。この項目は、農林部が設定したもので、今回後期基本計画で目標数値が設定されたためそれを反映している。
- (委員) 『資料2/17』で放射性物質についての記述があるのに、指標項目として放射線に関することがどこにも出てこないのは違和感がある。例えば空気・音のページにそういう項目を入れなくていいのか。
- (事務局) 事務局でも案を作る際に検討したところだが、指標として設定するに当たり、基準がきちんとしたものが現状ではない。そのため、今回はコラムという形で案を出した。昨年来、放射線についていろいろな方からいろいろな意見をいただいている。食物や水からの摂取については、国が基準をつくり対応している。環境中の放射線については、原発事故前のデータが上田市には存在しない。昨年から定点測定と、ホットスポットがないか確認するため各種施設での測定を行っている。今のところ、除染が必要な数字が出ている所はない。そういったことを踏まえ、計画にどのように載せるか考えてコラムとして提示した。
- (委員) 表現として、コラムという言葉でいいのか、この放射線についてこのような扱い方でいいかどうか、もう少し説明してほしい。
- (事務局) こういう表現がいいかどうかも含めて、たたき台の段階。項目を新たに設けて文章で説明する方法もある。事務局としても悩んでいるところ。データも、測定を始めてからまだ1年も経っていないので、もう少し蓄積しないとわからない部分もある。
- (委員) 空気・音の分野に、「放射線測定地点数」のような指標を作るというのはどうか。
- (事務局) 数値としてどのような指標が考えられるか、検討する上で参考にしたい。今回欠席の平林委員からは、測定値ごとにどれくらいの間隔で測定しているか等も記載したらどうかという意見をいただいている。
- (委員) 放射線については、コラムという形ではなくきちんと一つ項目を立てて載せるべき。数値は暫定規制値でもいいから、目標数値も入れた方がいい。食品についても、市民の関心の高いことであるから載せてもらいたい。

- (事務局) 委員の皆さんの意見を参考にし、再度事務局案を作って提示することとしたい。
- (委員) 放射線についての一般市民の理解がどの程度進んでいるのかを見極め、正確な理解を  
してもらえるための取り組みをしてもらいたい。
- (事務局) たとえば昨年 8 月 16 日号の広報を放射線特集号にしたが、そのようなことを今後も  
検討していきたい。  
本日いただいた意見をもとに、再度事務局案を次回審議会において提示したい。

1 0 その他

- ・次回開催予定

次回審議会は平成 24 年 7 月 24 日 (火) 午後 1 時 30 分から市役所本庁舎 6 階大会議室で行うこととなった。

1 1 閉会 (山口副会長)

(終了 午後 3 時)